

滝廉太郎「花」歌詞と内容解説 (期末テスト対策ポイントまとめ)

滝廉太郎作曲「花」とは？基本情報

「花」の基本データ

組歌「四季」の第1曲

作曲者：滝廉太郎たきれんたろう

作詞者：武島羽衣たけしまはごろも

拍子：4分の2拍子

速度記号：♩=60~66 (Allegro Moderato)

曲の調：ト長調

曲の形式：二部形式

組歌「四季」とは？

組歌「四季」は、滝廉太郎（たきれんたろう）が作曲した、明治33年に出版された日本で作曲された最初の合唱曲なんだ。

「四季」という名前のおり、日本の四季を表現している4つの曲で、第一曲目の「花」は春の歌なんだ。

他にも夏を歌った「納涼（のうりょう）」、秋を歌った「月」、冬を歌った「雪」があるよ。



「花」の作曲者「滝廉太郎」について

滝廉太郎は、明治時代の日本の音楽家。

生まれたのは東京だけど、滝廉太郎の家の出身は大分県なんだ。

とても偉い武士の一族だったよ。

他の有名な作品には、「荒城（こうじょう）の月」、「箱根八里（はこねはちり）」「お正月」「鳩ぽっぽ※」などがあるよ。

※「ぽっぽぽ 鳩ぽっぽ 豆が欲しいかそらやるぞ」とは別の曲だよ。



作詞者「武島羽衣（たけしまはごろも）」について

武島羽衣は、日本の国文学者なんだ。歌人、作詞家でもあったよ。

テストでは、詳しいことまで問題が出るのは「滝廉太郎」についてのほうが可能性は高いけど、「武島羽衣」という名前は答えられるようにしておこう！



4分の2拍子とは？

4分の2拍子とは、「1小節に 四分音符が2つ入る」という意味なんだ。
 「花」の楽譜を確認してみよう。1つの小節に入っている音符を全て足すと、
 「四分音符が2つ分」になっているよ。

♪ = 60 ~ 66

mf

mp

① はるの うららの すみだがわ のほりく

1小節に ♪が2つ分の音や休符が入る!!

二部形式とは？

二部形式というのは、「2つのメロディーによって作られた曲」のこと。
 Aというメロディーと、Bというメロディーの2つで作られているよ。
 中には「ちょっと似ている」メロディーもあって、それはA' (Aダッシュ) として考えられるんだ。

「花」は、A-A'-B-A' という組み合わせで作られているよ。

「花」に登場する川と花について

「花」で登場する川は、東京都にある「隅田川」のことなんだ。
 登場する花は「桜」のことだよ。



滝廉太郎作曲「花」期末テスト対策ポイント① 歌詞と言葉の意味を確認しよう

テストでは、歌詞の一部が空欄になっていて、穴埋めをする問題が出たり、歌詞で使われている言葉の意味を答えるものも出ることがあるよ。

歌詞は暗記して、それぞれの言葉の意味も確認しておこう！

「花」の歌詞

「花」の歌詞

1番

春のうららの隅田川(すみだがわ)のぼりくだりの船人(ふなびと)が
櫂(かい)のしずくも花と散る ながめを何にたとうべき

2番

見ずやあけぼの露浴(つゆあ)びて われにももの言う桜木(さくらぎ)を
見ずやタぐれ 手をのべて われさしまねく青柳(あおやぎ)を

3番

錦(にしき)おりなす長堤(ちょうてい)に くるればのぼる おぼろ月
げに一刻いっこくも千金せんきんの ながめを何にたとうべき

「花」の歌詞で使われる言葉の意味について

うらら

「春のうららの」の「うらら」とは、春らしい穏(おだ)やかな日差しが差している様子のこと。



櫂（かい）

「櫂」は、舟を漕ぐときに使われる、水をかいて進むための道具のこと。

何にたとうべき

「たとうべき」とは、「例えるべき」という言葉と同じで、「何にたとうべき」とは「何に例えたらよいのか？」ということ。

つまり、あまりに素晴らしくて、どう例える（言い表す）べきかわからない、という意味で使われているよ。

見ずや

「見ずや」とは、「見ないのか？」という意味なので、つまりは「見てごらん」という意味。

あけぼの

「あけぼの」とは、夜が明けた「明け方」のこと。

手をのべて

「のべて」とは、「伸ばして」ということ。つまり「手を伸ばして」。

われさしまねく青柳を

我（わたし）を招くということで、「自分を招いているような柳（やなぎ）の木」という意味。



錦おりなす長堤

錦というのは、美しい織物（織られた布）のこと。長堤は、長い土手のこと。つまり、まるで「錦のように見える美しい長い土手」という意味。

くるれば

「くるれば」とは、「暮れば」という意味で、つまり「日が沈めば」ということ。

おぼろ月

「おぼろ月」は、ハッキリしない、ぼんやり霞かすみがかかった柔らかい光の月のこと。

げに一刻も千金の

「げに」とは、「本当に」という意味。「一刻」は、「一刻を争う」でも使われるように、「一瞬」のこと。「千金」とは、「値千金」で使われるように、「とても価値がある」ということ。

つまり、「本当に一瞬がとても価値がある」という意味。



滝廉太郎作曲「花」 期末テスト対策ポイント② 使われる音楽記号や特徴を確認しよう

「花」で使われる音符や記号について

32分音符

♪（四分音符）の半分の長さなのが♪（八分音符）。
さらにその半分の長さなのが16分音符で、さらにさらにその半分の長さの音符が32分音符だよ。（つまり、四分音符の8分の1の長さ）

な がめを な に に た と う べ

32分音符!!
根が3本だよ

♪ 4分音符
♪ 8分音符
♪ 16分音符
♪ 32分音符

符点16分音符

「符点音符」は、「もとになっている音符の半分の長さを足す」と覚えよう。
つまり、符点16分音符は、「もとになっている音符」は「16分音符」なので、その半分の長さの「32分音符」をさらに足してあげた長さ「16分音符+32分音符」になるんだ。

な がめを な に に た と う べ

符点16分音符!!
♪+♪という意味。



1 6分休符

1 6分休符は、「四分休符」の半分の長さである「八分休符」のさらに半分の長さだよ。
 (つまり、四分休符の4分の1の長さ)

スラー

スラーは、高さの違う2つ以上の音符を「なめらかに」演奏するという意味だよ。
 スラーがついていないのは「ラ・ラ・ラ」となるとしたら、「ラーラーラ」というイメージ。

スラーでなめらかに歌うことで、単語が途切れないようにすることができるんだ!



クレッシェンド



クレッシェンドは、「だんだん強く」という意味。
記号の向きに注意しよう。右に向かって大きく開いていく記号だよ。

フェルマータ



フェルマータは、その音符を「ほどよく」伸ばすという意味。

「ほどよく」ってどのくらい？

フェルマータがついた音符をどのくらい伸ばすのかに「ほどよく」なんて言葉が使われている理由は、ズバリ「ハッキリしたルールがない」から。
つまり、基本的には「人によってそれぞれ自由に伸ばせば良い」ということなんだ。
現代では、「もとの音符の大体2~3倍の長さまで伸ばす」というのが一般的だよ。

♩ = 60~66

これは、速度記号（そくどきごう）といって、「この曲はどのくらいの速さで演奏すればいいのか」ということを表すために、楽譜の初めの方に書かれているんだ。
速度記号の仕組みは、「1分間に、○音符の長さが△回になる速さで」となっていて、例えばこの「花」の場合は、「1分間に、四分音符が60~66回になる」速さで演奏しな



ければいけないということ。

1分間に60回ということは、つまり1秒に1回ということ。
なので、1秒で四分音符がひとつになるくらいの速さになるよ。

リタルダンド

rit. というのは、リタルダンドと読むよ。

「だんだん遅く」という意味なんだ。

ア テンポ

a tempo (ア テンポ) は、「もとのテンポ (速さ) に戻って」という意味。

例えば「リタルダンド」で遅くしていたところに、「ア テンポ」が書かれていたら
「もとの速さに戻す」ということなんだ。

※「アテンポ」や「ア・テンポ」と書かれることもあるよ。



「花」の特徴「1番と3番のリズムの違い」について

「花」の1番と3番では、同じメロディの部分なのに、リズムが違う部分があるんだ。
1番には「のぼり」「くだり」の間に休符があるけれど、3番には同じ部分に休符は無い
これは「歌詞の言葉の区切りの違い」が理由。

1番の歌詞「のぼりくだり」は、「のぼり」と「くだり」という言葉で区切られるけど、
3番の「くるればのぼる」は「くるれば」「のぼる」という言葉で区切られている。

- ①では ♪ (16分休符)が入るけど、
- ③では 休符がない。
- ①は「のぼり・くだり」という区切りだけ、
- ③は「くるれば」という1つの言葉だから。

つまり、1番と同じ場所に休符があったら「くるれ」「ばのぼる」と分かれてしまって
「くるれば」という言葉がつながらなくなってしまうね。

だから3番では休符が無くしてあるんだよ。



中学音楽テスト対策ポイント 滝廉太郎作曲「花」まとめ

滝廉太郎「花」まとめ

※赤いキーワード字は絶対に覚えよう!

- 作曲者は**滝廉太郎**
- 滝廉太郎は、**明治時代**の音楽家で、代表作には「**荒城の月**」がある
- 作詞者は**武島羽衣**
- 「花」は、**組歌「四季」の第1曲**
- 速度指定は♩=60~66
- 拍子は4分の2拍子
- ト長調の曲
- 曲の形式は**二部形式**
- 言葉の区切りの違いで、違うリズムが使われている部分がある
- 日本の春を歌った曲で、**桜**と**隅田川**が登場する
- 歌詞を暗記して、言葉の意味も確認しよう!

